



先生のひとこと (Part2)

校長 田中 俊光

TOKYO FMの番組「ジブラルタ生命Heart to Heart ありがとう、先生」は、「誰もが昔は生徒でした、教室で、グラウンドで、先生がくれた言葉に、いま、ありがとう！」というナレーションから始まります。この番組に全国から寄せられた「先生のひとこと」をまとめた本から、1月号に引き続きいくつか紹介します。

「お互いがそっぽを向くと、地球一周分の距離になる」

高校時代、大好きな物理の先生が、教えてくださった言葉です。当時の授業内容は、忘れてしまいましたが…この言葉は忘れずに覚えています。
(静岡県「ふゆうまれ」さん48歳)

「お礼は2回言いなさい」

授業中、ふとしたときに先生が話してくれました。お礼は2回！ まずはその場で、そして次に会ったときにも言いなさい、と。大人になって実感する言葉です。
(岡山県「びよこ」さん40歳)

「成功には偶然があり、失敗には訳がある」

大学時代の野球部の先生に言われた言葉です。活躍して、ちょっと天狗になっているときに言われ、自分を見つめなおすいい機会になりました。
(東京都「東 吉男」さん34歳)

「夢は逃げない。逃げるのは自分」

学生時代、先生にいただいた言葉です。何度もあきらめそうになった受験や、バスケット部の試合のときにはいつもこの言葉に勇気づけられ、乗り越えることができました。大人になったいまも時々思い出して、頑張っています。
(埼玉県「あきちゃん」さん34歳)

「みんな、初めての人生をやっている」

学生時代にいただいた言葉です。シンプルで短い言葉の中に温かみが詰まっていて心に響きました。おかげで、明るく前向きに行動できるようになりました。(神奈川県「フラワーガーデン」さん28歳)

「努力が実るとは限らない。でも、成功した人は必ず努力している」

部活でなかなか記録が出ず、スランプに陥^{おちい}っているときに顧問の先生からいただいた言葉です。ただひたむきに努力しようと強く思いました。
(東京都「きりん」さん20歳)

「目標は人を動かし、言い訳は人をダメにする」

高校を卒業したら、なりたい職業がありました。この言葉で、目標があれば何をすべきか自ずと見えてくる、と励ま^{はげ}されました。いまは、その、やりたい仕事で毎日充実しています。
(岩手県「まんずろど」さん60歳)

「つらいから逃げるのではない。逃げるからつらくなるのだ」

中学の恩師の言葉です。高校受験で第一志望をあきらめかけているときに言われました。おかげで頑張り抜く事ができ、合格しました。
(兵庫県「なっちゃん」さん37歳)

「大切な人だからこそ怒るのです」

進路のことで母とけんかし、先生に相談したときに言われました。怒るのはあなたを大切に思っているからだよ、と言ってくださり、帰宅後すぐ母に謝りました。
(埼玉県「ありんこ」さん26歳)
「ありがとう先生！」 TOKYO FM 株式会社エフエム東京